

## アスファルト舗装工事施工体制実態調査票（浜松市）

1 調査基準日 平成 年 月 日現在

2 建設許可番号 \_\_\_\_\_  
 会社名 \_\_\_\_\_  
 本店所在地 \_\_\_\_\_  
 記入担当者 所 属 \_\_\_\_\_  
 氏 名 \_\_\_\_\_  
 電話番号 \_\_\_\_\_

3 自社の技術者の資格と人数

（単位：人）

	種 別	人 数
舗装施工 管理技術 者	1 級	
	2 級	
	なし	3年以上の舗装 工事実務経験の ある技術者数

- \* 1 舗装施工管理技術者は一般社団法人日本道路建設業協会が実施している試験であり、これに合格し登録申請を行うことにより資格者証が交付される。  
**舗装施工管理技術者資格者証の写しを添付すること。**
- \* 2 舗装施工管理技術者の資格がない技術者で3年以上の舗装工事実務経験がある場合は、**別紙1の舗装工事経歴書を技術者毎に作成し、添付すること。**（ここでいう技術者とは、直接の舗装工事作業の経験ではなく、施工の監理監督業務に主または補助で携わったことのある技術者のことをいう。）

4 自社雇用の技能者数

	技能者数		
	自 社	連結決算会社	完全協力会社
会社名			
技能者数			

- \* 1 技能者とは、職長、オペレーター、スクリードマン、レーキマンなど特殊な技能を有する技能者をいい、一般作業員は除く。
- \* 2 **別紙2の舗装技能者内訳を作成し、添付すること。**
- \* 3 完全協力会社とは、直近の3ヵ年度（当該年度を含めても可）連続して、各年度2回以上のアスファルト舗装工事（官発注工事に限る。土木一式工事として発注した中でのアスファルト舗装工事を含む）の下請負契約を行っている会社をいう。（以下、同様とする。）
- \* 4 連結決算会社及び完全協力会社に技能者が在籍する場合、5（3）又は（4）の資料を添付すること。

5 舗設機械の保有台数（調査基準日における舗設機械の保有状況）

■アスファルトフィニシャ

保有者	関係	所有	6ヵ月以上リース		
			リース台数	リース期間	契約期間
	自社・連結・完全協力	台	台		
	自社・連結・完全協力	台	台		
	自社・連結・完全協力	台	台		

■タイヤローラ

保有者	関係	所有	6ヵ月以上リース		
			リース台数	リース期間	契約期間
	自社・連結・完全協力	台	台		
	自社・連結・完全協力	台	台		
	自社・連結・完全協力	台	台		

■マカダムローラ（タンデムを含む）

保有者	関係	所有	6ヵ月以上リース		
			リース台数	リース期間	契約期間
	自社・連結・完全協力	台	台		
	自社・連結・完全協力	台	台		
	自社・連結・完全協力	台	台		

\*関係の欄は、該当する項目を○印等で囲むこと。

<記入例>

アスファルトフィニシャを自社で1台所有のほか、完全協力会社で1台所有と12ヵ月リースで保有しているものが1台ある場合。

保有者	関係	所有	6ヵ月以上リース		
			リース台数	リース期間	契約期間
〇〇建設（株）	<u>自社</u> ・連結・完全協力	1台	台		
（株）△△組	自社・連結・ <u>完全協力</u>	1台	1台	12ヵ月	25/4/1～26/3/31
	自社・連結・完全協力				

<参考資料の提出>

舗設機械の保有台数調査で次の記載をした場合は、本調査票に参考資料を添付すること。

(1)「自社名義」で保有している場合、次の資料を添付する。

所有する舗設機械の写真（全体及び車両登録番号が判る写真）・・・別紙3

所有する舗設機械の車検証の写し（車検証がない場合、償却資産評価明細書又は特定自主点検記録表の写し）

(2) 「6ヵ月以上リース」で保有している場合、次の資料を添付する。

リース対象機械の写真（全体及び車両登録番号が判る写真）・・・別紙3

リース契約が確認できる資料（契約書の写し）

(3) 「連結決算会社」が機械を保有している場合、連結決算が確認できる資料（財務諸表の写し等）を添付する。

(4) 「完全協力会社」が機械を保有している場合、直近の3ヵ年度（当該年度を含めても可）連続して、各年度2回以上のアスファルト舗装工事（官発注工事に限る。土木一式工事として発注した中でのアスファルト舗装工事を含む）の下請負契約を行っていることが確認できる資料（舗装工事の施工が確認できるコリンズの写し。コリンズの写しが無い場合は、契約書の写しや設計書等）を添付する。

(5) 出資する協同組合での保有は、自社扱いとし、次の資料を添付する。

- ・協同組合に出資していることが判る資料（出資証明書等）
- ・所有の場合は、上記（1）に掲げる資料
- ・リースの場合は、上記（2）に掲げる資料

以上、相違ありません。また、この内容が公表されることに同意します。

会 社 名 \_\_\_\_\_

代 表 役 職 \_\_\_\_\_

代表者氏名 \_\_\_\_\_ 印 \_\_\_\_\_

\* 提出部数は1部とする。

\* 内容に変更があった場合も本様式を使用することとし、変更部分を**赤書**で再提出すること。

(別紙1) 3年以上実務経験者用

## 舗装工事経歴書

会社名： \_\_\_\_\_

技術者氏名： \_\_\_\_\_

年度	工事名	工事箇所	発注者	工期	従事業務

- \* 1 1ヵ年度1件以上、計3ヵ年度3件以上（連続した3ヵ年度でなくてもよい）の官発注工事での従事経歴を記載すること。
- \* 2 従事業務には、主任（監理）技術者、担当技術者、現場代理人の別を記載すること。
- \* 3 各工事について、舗装工事の施工が確認できるコリンズの写真（コリンズの写真が無い場合は、契約書の写しや設計書等）を添付すること。
- \* 4 舗装施工管理技術者の資格を有する技術者については、本資料を提出する必要はない。
- \* 5 技術者とは、直接の舗装工事作業の経験ではなく、施工の監理監督業務に主または補助で携わったことのある技術者のことをいう。

(別紙2)

## 舗装技能者内訳

会社名： \_\_\_\_\_

No.	技能職名	氏名	会社名	協力関係	備考
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					

- \* 1 技能職名には、職長、オペレーター、スクリードマン、レーキマン等の技能職名を記入すること。  
(一般作業員は除く)
- \* 2 協力関係には、自社、連結決算会社又は完全協力会社のいずれかを記入すること。
- \* 3 協力関係が連結決算会社及び完全協力会社の場合は、以下の資料を添付すること。  
なお、その会社が調査票の「5 舗設機械の保有台数」での機械保有会社と同一の場合は、添付する必要はない。  
連結決算会社：連結決算が確認できる資料（財務諸表の写し等）  
完全協力会社：直近の3ヵ年度（当該年度を含めても可）連続して、各年度2回以上のアスファルト舗装工事（官発注工事に限る。土木一式工事として発注した中でのアスファルト舗装工事を含む）において下請負契約を行っていることが確認できる資料（舗装工事の施工が確認できるコリンズの写し。コリンズの写しが無い場合は、契約書の写しや設計書等）

(別紙3)

## 舗 設 機 械 写 真 台 帳

会社名： \_\_\_\_\_

舗設機械名：

(全景)

舗設機械車両登録番号：

(登録番号拡大)

\* 登録番号がない場合は、点検表等に記載された車体番号がわかる拡大写真。